

# 飲料製造工程へのご提案

## Q こんな課題があります

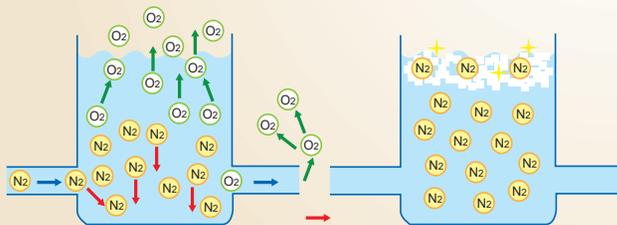
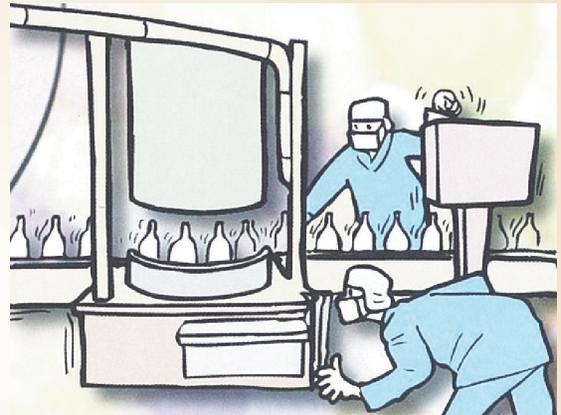
### 飲料のボトリングとバブリング

#### 【ボトリング工程とは?】

完成した飲料を様々な容器(ボトル)に充填する工程です。鮮度を保つ為に、容器内ヘッドスペース(飲料上部の空間部分)に窒素などの不活性ガスを同時に封入することがあります。

#### 【バブリング工程とは?】

タンクに貯蔵された飲料に対し、窒素などの不活性ガスを接触させて鮮度を保たせる工程です。



バブリングやボトリングの際には、鮮度保持の為に酸化防止策として、窒素ガスのような不活性ガスを充填するケースがあります。圧縮エアから窒素ガスへの切替、又は窒素ガスのコスト低減が課題になります。

## Q こんな課題があります

### 箱積み(パレタイズ)工程

箱詰めされた飲料は重量物であり、輸送の際には、荷崩れしないよう、多くは樹脂製のフィルムで巻かれています。

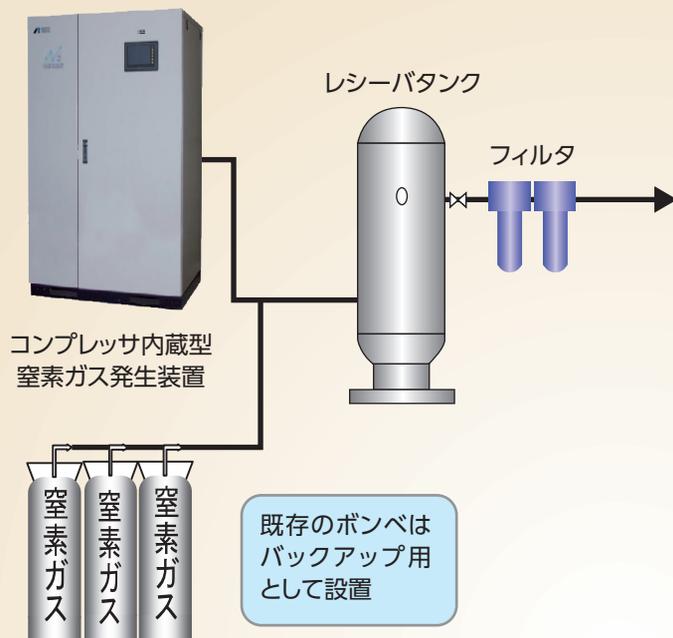
製品の梱包では、ダンボールケースに詰めた状態でパレットに積み重ねます。この時に樹脂製のフィルム(ストレッチフィルム)でグルグル巻きにして、運送途中の荷崩れを防止していますが、一度使用したフィルムは再利用できず、廃棄物となります。



解決策は裏面へ 

# A このような解決策があります

## 飲料のボトリングとバブリング



窒素ガスの供給方法には、

- ①タンクローリーでの供給
- ②液体窒素+気化器による供給
- ③気体窒素ポンベによる供給

があります。

特に②、③の供給方法では、コストメリットを期待できるケースが多いと言われています。

1. 窒素ガスの純度
2. 窒素ガスの使用圧力
3. 単位時間あたりの使用量
4. 既設窒素ガスのコスト

からシミュレーションできます！

窒素ガスを低コストで供給出来る【窒素ガス発生装置】がおすすめ！

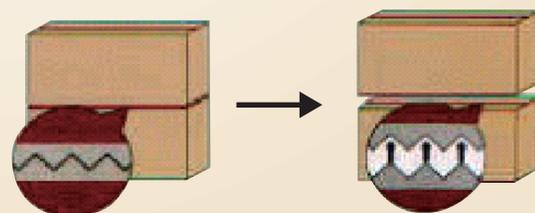
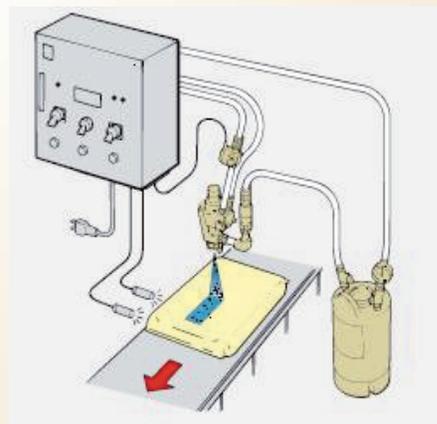
## 箱積み(パレタイズ)工程

樹脂製のフィルムを使う代わりに、箱の上部へ接着剤を塗布します。

この工程での接着剤には、横ズレに強く、縦方向には取れやすいという性質を持ったものを使用します。

また、当接着剤は主成分のほとんどが水で構成されており、バインダー分も澱粉、ゼラチン等を使用している為、食品工場でも安心してご使用いただけます。

接着剤を供給する加圧タンク、ホース・ジョイント類から自動塗布をするスプレーガン及び、それらを制御する制御盤を含めたシステムでご提案いたします！



前後左右の衝撃に強い

持ち上げると簡単に外れる

箱積み(パレタイズ)工程には【荷崩れ防止システム】がおすすめ！

 アネスト岩田株式会社

<https://www.anest-iwata.co.jp/>